



まんまるサイトからお届け



おおのぐらしにゆ〜す

こんにちは！やわらかな春の陽ざしに若葉の緑が美しいこの頃です。皆様いかがお過ごしですか。この「おおのぐらしにゆ〜す」は、大野市または奥越前まんまるサイトへ移住のお問い合わせをいただいた方にお届けしています。移住定住に関する情報の他、まんまるスタッフがふと気づいた大野ならではの話題をお伝えできればと思っています。皆様の地区でも大野のオモシロ情報などありましたら是非お寄せ下さい。また「大野のこと、もっと知りたいな」という方はお気軽にお問い合わせ下さい。

シバザクラの道を



5月上旬、大野盆地では、田んぼの畔などに植えられた色とりどりのシバザクラが花のじゅうたんのように咲き誇ります。ゴールデンウィークに県外から福井旅行に訪れたご家族は「大野盆地ボタリングガイドツアー」に参加。地元ガイドとのどかな農村地域の中をゆったり巡り、大野ならではの雄大な風景を満喫していました。

大野のフランド菊

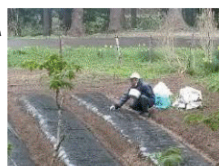
菊の手入れをする
菊農家の長田さん



大野市は、おいしい「お米」や「サトイモ」「ネギ」の産地として知られていますが、「キク」の栽培も盛んです。大野の「キク」は日持ちがよく高品質で県外にも出荷され高い評価を得ています。春、市内の農園では、昨冬に植え付けたキクの苗がスクスク成長中。日々の丹精を経て、7月頃から出荷されます。

越前おおのでワークステイ

農業への道を模索し始めたばかりのAさん。まずは実際の農に触れ、大野の暮らしを体感したいと3泊4日のワークステイに参加されました。サトイモの植え付け作業や圃場の整備作業をお手伝いしつつ、農村部の小さな軒家《まんまるハウス》にて大野の静かな暮らしを体験されました。



都会生活の中とは全く違う



広々とした農村の風景やカエル

の大合唱にも感嘆の声をあげるAさんでした。

農作業の大変さやご苦労を知り、そして楽しさや喜びも知り、夢の実現につなげてもらえたらうれしいです。《越前おおのでワークステイ》は、参加者さんを随時募集中です。農業や就農をという方だけでなく、農家さんのお手伝いをしつつ、田舎暮らし体験をしてみたいという方もまずはお気軽にご相談ください。

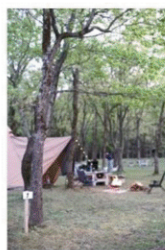


《越前おおのでワークステイ》詳細はコチラ→

《スターランドさかだに》キャンプ場 OPEN

ひまわり畑や美味しいお蕎麦で知られる《スターランドさかだに》にこの春オートキャンプ場がオープンしました。「星空保護区」に認定された南六呂師に近く、その名も『**星空満天オートキャンプ場**』。土日祝日にご利用可能です。スターランドさかだにでは、星空鑑賞会、蕎麦打ち体験、星空案内カフェほしのいと、バーベキュー、蕎麦処等、様々なイベントやサービスが展開されています。

新たな魅力が満載の《スターラン》是非ご利用下さい。



スターランドさかだに HP→



祈！R158号岐阜県境の早期安全復旧

3月中旬、国道158号線の岐阜県境付近で土砂崩れが発生し、現在は大野市の一部区間（大野市上半原～岐阜県境）で通行止めとなっており、岐阜県への通り抜けができません。

大野市から岐阜県側へ向かう、または岐阜県側から大野市へお越しの際は、[広域迂回ルート](#)の利用をお願いします。

尚、大野市街地から「道の駅九頭竜」までは、中部縦貫自動車道および国道158号を利用し、通常通り通行が可能です。また、道の駅「九頭竜」から九頭竜湖周辺の観光施設までも通行可能です。

現在、福井県により夏休み前までの開通を目指し仮設道路の設置工事が進められています。

※通行止めの詳細については、

[「福井県みち情報ネットふくい」](#)

をご覧ください。



静かな湖畔と大自然を満喫できる
《九頭竜レイクサイドモビレージ》
キャンプ場も元気に営業中！



地区の行事と子ども神輿

五月晴れの下、今年も水落町一区では、地区の安泰と無病息災を願って子ども神輿巡行が行われました。この子ども神輿は、地区の氏神である清瀧神社の氏子の行事として半世紀以上連綿と続いています。今年は大人子ども合わせて40数名が参加。「子どもの数は減っているが、少しずつ顔見知りも増え、町内の結びつきの大切さを感じている大人が増えてきたように感じる」と話される区長さん。以前行われていた「親睦イベントの復活」への模索を始めているそうです。



現在は台車に載せ町内一円を巡行



子どもの神主が各家庭を回り祝詞を奏上する

市内では、各地区ごとの特色あるお祭りが住民の手によって続けられています。毎年当然のこととして行われるお祭りは、地区にとってなくてはならない大切な行事です。

編集後記

今年の冬は、雪が多かった、そして重かった。

懸命に除雪するも間に合わず、屋根のへさきや雨どいが傷んだ家も多かった。修理の依頼は頭が痛いし、順番を待つ間にも風が吹き雨が降る。気づくと草がどんどん伸びている。本当に自然の力は大きく、モ一手に負えん！ポチポチこう。(^^;)



みにこらむ

大野のあれやこれ



大野に暮らしてちょっと気になる情報や耳よりなでき事をご紹介します！

下庄を楽しむプロジェクト

通称 しもプロ

「地域を元気にしたい。大野にいて楽しい！大野っていいな、そう感じてもらえるような地域にしたい。」

「心の豊かさや温かみ、ご近所同士のつながり、田舎の良さを残していきたい。」落ち着いた口調の中に、地域への思いがこもる、《しもプロ》代表の竹内さんです。



しもプロ代表
竹内さん



ダックレースの前には
ボランティアを募り
川の清掃活動を実施



《しもプロ》は、12年ほど前、当時の公民館長の呼びかけに下庄地区の若者有志が集まり、誕生しました。

毎年夏に開催される「^{ぼけがわ}木瓜川ダックレース」は、大野の夏にお馴染みのイベントとしてすっかり定着しています。このイベントは大野の美しい川への感謝と地元の人々が地元の宝を再発見してもらうきっかけづくりが大きな目的。イベントの前にはボランティアを募り「^{ぼけがわ}木瓜川クリーン作戦」を合わせて実施しています。

「次の世代へ繋いでいくことが大切」と語る竹内さん。「面白そう」「やってみよう」とする雰囲気をつくり、様々な新企画も生まれました。時に他の地域団体と連携しながら、時に《下庄》を飛び越えて「楽しく」活動の輪を広げています。



サツマイモの植え付けから
ヤキモ販売までを親子で体験

しもプロ



大きなシャボン玉に大歓声！
レインボーバブルフェス

《しもプロ》
Instagram



次回のおおのぐらし交流会
6月14日（土）
森の素材でスワッグ作り

お問い合わせ先

(H25.4から大野市より移住定住業務の一部を受託しています)

〒912-0131 大野市南六呂師 169-124

Tel. 0779-67-1117 / Email: manmarusaito@goo.jp

担当: 坂本 道子

移住定住
ポータルサイト
更新中です♪

